

MESCOホームページ開設

5月8日当社はホームページを開設致しました。今後は製品情報や工事実績等の営業情報も充実させていきますのでご期待下さい。

ホームページURL <http://www.mesco.co.jp>



MESCOホームページ表紙

オンシャット複合板加工場新設

MESCO素材部品営業部は、素材事業を更に進展させるために、石膏ボードやラワンベニヤ等の建材に鉛板を貼り合わせたオンシャット複合板の加工場を三井金属鉱業竹原製煉所内に設置致しました。

目的は、関西以西の市場向け及び演習場向け需要拡大に対し供給体制を整備する一環として設けました。

去る4月13日に弊社酒匂社長、竹原製煉所草野所長、竹原興産佐保専務他の御出席を頂き竣工式を終えました。



竣工式



複合板加工工場

あとがき

新たなミレニアムの第1号となる本号を、発行させて頂くことが出来ましたことに、ご協力頂きました取引先各位様をはじめ、関係者各位の皆様にご心よりお礼申し上げます。

本年は、当社といたしましても念願であった株式上場を果たし、当社にとっても記念すべき年であり、将来に向けて更に大きく飛躍していく為の、第一歩を踏み出す年です。

その目的実現の為に、全社一丸となって努力を積み重ね、取引先様に、よりご満足頂ける仕事をしていくことが、益々重要です。

又、その結果として、本 **Engineering Quarterly** の内容も、充実したものにしていけると確信しております。つきましては、今後とも、関係者各位のご発展と本 **Engineering Quarterly** 発行への御理解とご協力をお願い申し上げます。

国内営業部長 船木

Engineering Quarterly

平成12年6月20日 発行 Vol.26

発行責任者 国内営業部 船木 良博 (funaki@mesco.co.jp)

発行担当者 国内営業部 正木 孝信 (masaki@mesco.co.jp)

明日を担う技術の **MESCO**

三井金属エンジニアリング株式会社

本店 〒130-8351 東京都墨田区両国 2-10-5 Tel 03(3633)1156 Fax03(3633)8977(国内営業部)

CEC 〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1352-1 Tel 048(770)1111(代表)Fax048(770)1131

東京支店 〒273-0017 千葉県船橋市西浦 3-9-1 Tel 047(432)0131(代表)Fax047(432)0127

東北支店 〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76 Tel 0178(28)2041(代表)Fax0178(28)5251

MESCO

Engineering 2000年6月

Quarterly Vol 26

東北大学 ニュートリノ観測装置カムランド

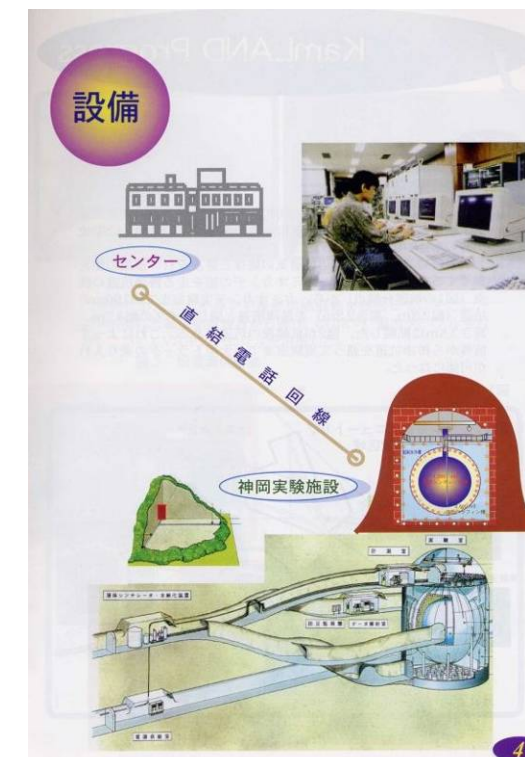
1,200m³液体シンチレーター反ニュートリノ観測装置関連工事完成

東北大学大学院理学研究科附属ニュートリノ科学研究センターで、かねてより建設していたニュートリノ観測装置(略称 kamLAND)の建設が完成し観測の為に試験準備に入りました。

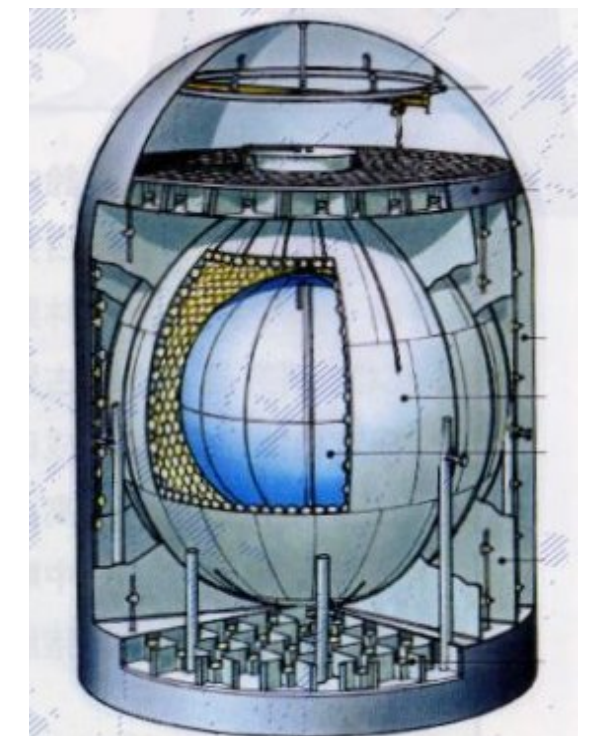
この装置は岐阜県神岡鉱山内に最新の技術導入によって世界でも最先端の極放射能環境空間を生み出しその装置は、2,000本の電子倍增管(17インチ)と6,200m³の超純水槽、3,000m³流動パライフィン槽、1,000m³の液体シンチレーター槽の検出器、超純水化装置、液体シンチレーターの純化装置、各液体のレベル制御装置等から構成されており世界から注目されています。

この装置は、原子炉反ニュートリノ、地球内部反ニュートリノ、太陽ニュートリノ、超新星ニュートリノ等の検出を行い地球と宇宙の謎を解く壮大な実験設備です。

三井金属鉱業、神岡鉱業、神岡鉱山エンジニアリング各社殿の協力を得て **MESCO** は解体、掘削、電気工事、外気取り入れ装置、液体シンチレーターレベル制御装置、球体ステンレスタンクを無事完成し東北大学に引き渡し出来ました。



観測装置構成図



実験観測装置

東北支店

東邦アセチレン殿より「東邦アセチレン新八戸工場設備」受注

MESCO 東北支店は、東北新幹線盛岡以北延長工事により、工場移転を余儀なくされた東邦アセチレン殿八戸工場新工場のアセチレン発生装置、ガスホルダーら主要設備を受注致しました。

当社では東北支店における営業拡大、推進を図る目的で「東北PJ」を発足スタートし、青森及び東北等地域におけるプラント工事の更なる受注拡大に向け展開してきましたが、その中で発掘したのが、東邦アセチレン株式会社殿の八戸北インター工業団地への移転工事でありました。

MESCO 東北支店は、青森県内唯一のKHK認定検査会社である等、高圧ガス関連について豊富な経験と実績を持つ事、設備の設計から製作、据付け工事まで一環した体制が可能であり、かつ、東邦アセチレン新工場に至近であり、先々のメンテナンス体制が容易である等々をPR致しました。しかしながらアセチレン製造については、それなりに専門のエンジニアリング会社等が多く、結果として熾烈な競争となりましたが、粘り強く、又、社長はじめ幹部を巻き込んだ営業展開を進め、受注にこぎつけました。案件の少ない当地で**MESCO**が受注した事が知れ渡り、地域の関係会社が驚いています。近々着工となり、2001年3月完成を目指し、設計業務に入っています。今からその完成が待たれる所です。



東北支店

日本原燃殿六ヶ所再処理工場向け

「ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵施設製作、据付工事」を受注

MESCO 東北支店は昨年4月から、次なるSBA開拓という大テーマを掲げ、新組織の下、営業展開をしてきました。ターゲットとしては現在青森県六ヶ所村にて建設中の原子燃料サイクル施設、及び下北地区における原発等への挑戦、更には地域におけるプラント案件の受注を目指し営業展開をしてきました。

この度受注したのは日本原燃(株)殿が六ヶ所村に建設中の再処理工場のウランとプルトニウムの混合酸化物貯蔵施設(CB施設)の一部製作と据付け工事であります。原子力発電所で燃焼した使用済燃料を硝酸液にて溶解して、まだ使えるウランや新たに生成したプルトニウムを化学的に取り出す施設であり、平成15年に設備完成、2年間の試運転の後、本稼動の見込みです。

再処理工場等原子力分野における厳しい特殊な製作、検査基準等が山積していますが、**MESCO** 東北支店は八戸製錬溶鋳炉設備設計等における設計製作の経験と、抱えている優秀な協力会社との連携にて本件果敢に挑戦し、次なるSBA獲得に向け最大限の努力をしていきます。尚、六ヶ所村に平成

10年11月に開設した東北支店の六ヶ所連絡事務所を基点に、この他にも既に再処理工場にて数件受注し、製作、工事中であることから、これから更にその裾野を広げて行きます。

施工地；青森県六ヶ所村



MESCO の豊富な技術と経験が、今、各地で展開されています。

パイプ事業部

有珠山噴火被災地に緊急用送水管として**MESCO**パイプ布設

噴火が始まってから2ヶ月以上がたち、まだ有珠山は不気味な噴煙を上げ活発な火山活動を続けています。沈静化の目途がなかなか立たない中、特に被害の大きい虻田町より緊急用送水管としてWEET(口径150mm長さ3,000m)、さらに隣の壮瞥町よりWEET(口径75mm長さ1,090m)の要請があり、迅速に布設を完了することが出来ました。仮設住宅も急ピッチで建設が進んでいますが、いまだに避難所生活を送っている方が大勢おられます。火山予知連からもまだ予断の許さない状況が当分続くと発表がありました。当社といたしましても被災地からの要請にすぐ対応できるように全社をあげて体制を整えているところです。被災地の皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

